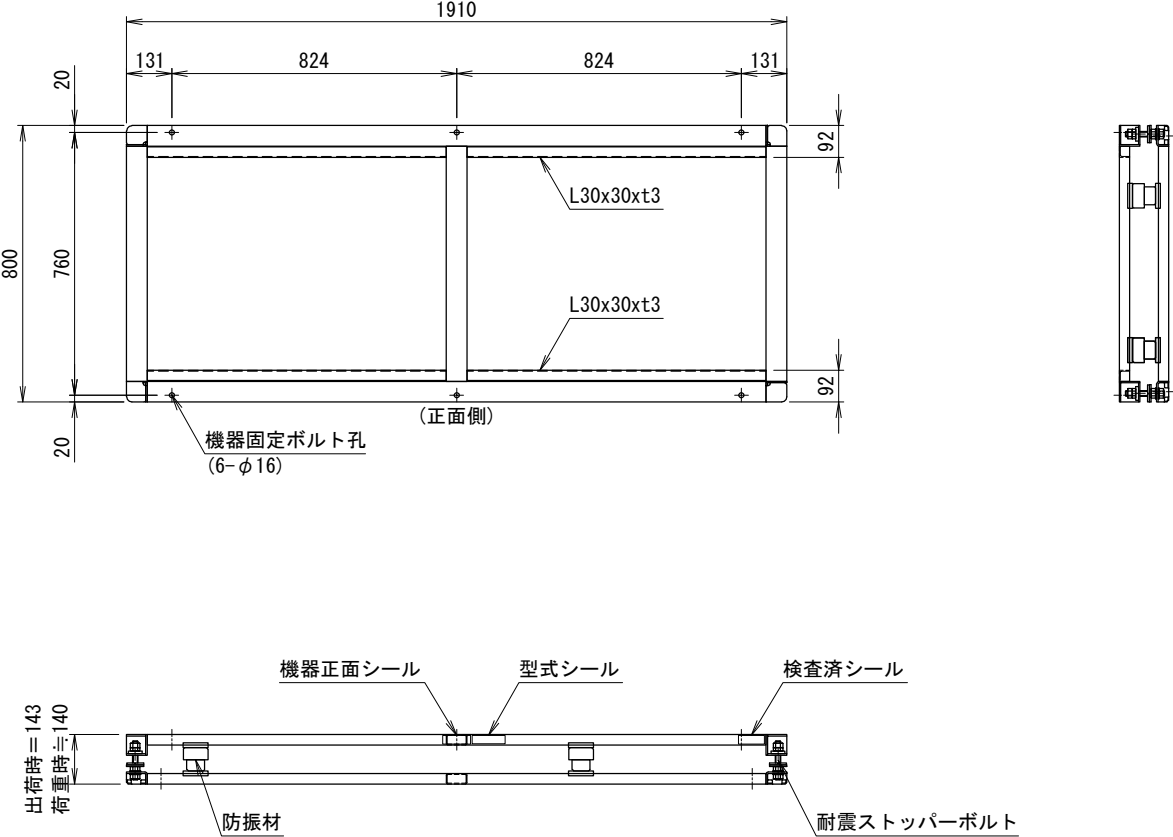
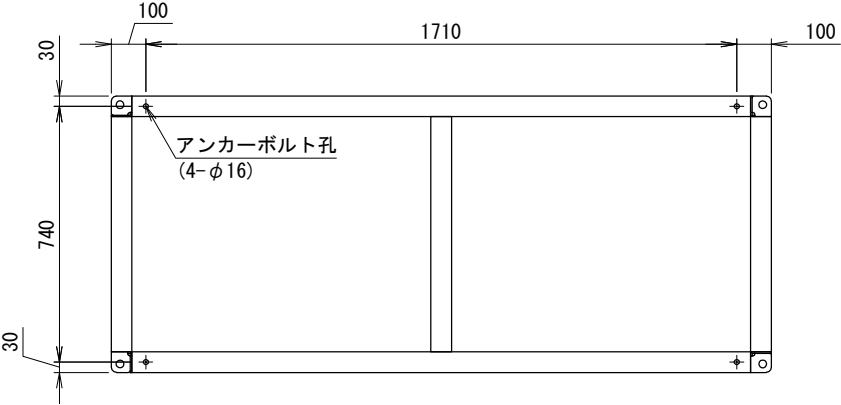


防振架台仕様書

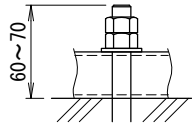
型式			
機器			
現場名			
系統名			
架台質量	△ 47 kg		
防振材(コイルスプリング)	NS250-100 6.44[kgf/mm] 8 個		
上ベース	△ □60x30xt2.3	△ 23.3 kg	
下ベース	△ □60x30xt2.3	△ 17.8 kg	
耐震ストッパーボルト	M16	△ 4 本	
耐震基準	2.0 G		
表面処理	溶融亜鉛めっき 2種・HDZ40		
適用地域	標準・塩害地域		
＜付属品＞			
機器固定ボルト	溶融亜鉛めっき M12x70L (平W, 角W, NTx2付) 6 組		
＜備考＞			
番号	日付	改訂記事	
△	'22.02.24	ストッパーボルト6本⇒4本	
△	'22.03.31	板厚記載	
発行日	承認	設計	作図
'16.02.05	加納	内野	内野
ネミー株式会社			
図番	1-HTL210		



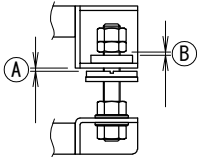
＜アンカー寸法図＞ SCALE= 1:15



＜アンカー＞(参考)
 接着系アンカー(M12)
 有効埋込：90mm以上



＜ストッパー＞



＜注記＞

- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図 ①② 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。